

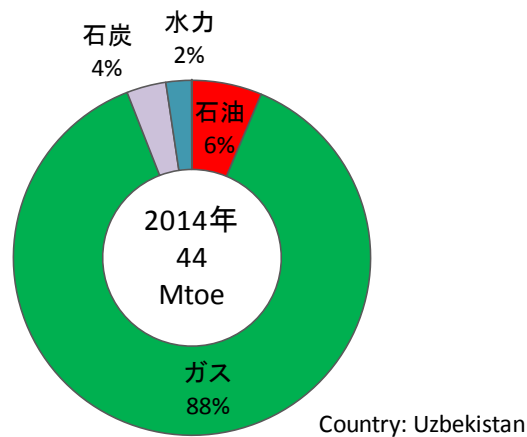
2-18 ウズベキスタン

1. サマリー

1. エネルギー事情

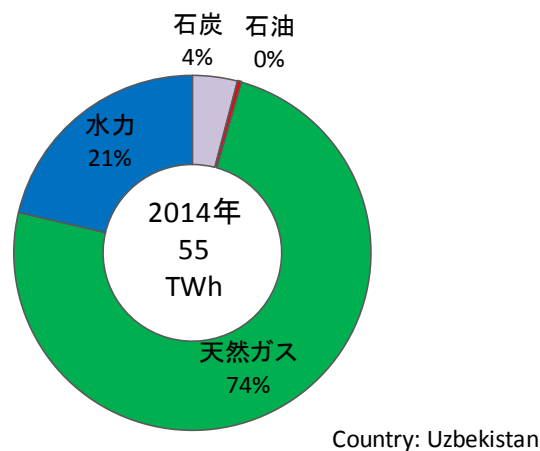
- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 44 百万 toe (日本の 0.09 倍)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2014年) : 1.42toe (日本の 0.40 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 128%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 97.9 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 8.2%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 3.18 CO₂ 換算 ton (日本の 34.0%)
- (6) エネルギー別可採年数 (2015 年末) : 原油 25.3 年、天然ガス 18.8 年、石炭 481 年

一次エネルギー供給構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 国営石油ガス企業 Uzbekneftegaz が石油ガスの探鉱・開発の実施、省庁間委員会副会長がエネルギー政策を担当する。地質・鉱物資源国家委員会が鉱業全般を監督し、財務省は原油価格・石油製品価格を監督する。
- ウズベキスタンの電力・石炭部門の政策担当機関は、Uzbekenergo（電力関連事業の管理、発電・送電を担当）、省庁間委員会となっている。

(2) 基本政策

- エネルギー政策の重要課題は次の3点（①原油・天然ガス生産の増産、②天然ガス輸出促進、③外資導入促進）である。
- ウズベキスタンは豊富な天然ガス・石油資源を有するが、欧米外資の直接投資は旧ソ連内で最も低調である。
- 2016年9月に Karimov 大統領が死去し、Mirziyoyev 首相が2016年12月に正式に大統領に就任したが、前政権の基本政策を踏襲すると見られている。

(3) 最近の動向

- 2016年9月2日、四半世紀にわたり権力の座に君臨した Karimov 大統領が脳出血で倒れ死亡した。大統領の死亡に伴い同月8日、ウズベキスタン議会は Mirziyoyev 現首相を大統領代行に任命した。
- 2016年12月4日、Karimov 前大統領の死去に伴う大統領選挙が行われ、Shavkat Mirziyoyev 元首相が圧倒的な勝利を収めて同国第2代大統領への就任が決まった。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2015年10月、ウズベキスタンを訪問中の安倍首相が Karimov 大統領(当時) と会談。ガス火力発電建設をはじめ合計約127億円の政府開発援助（ODA）供与で合意した。
- 2016年10月、三菱商事と三菱日立パワーシステムズ（MHPS）は、ウズベキスタン国営電力会社 Uzbekenergo との間で、ガスタービン火力発電所の建設工事のフルターンキー契約を受注した。2019年の完成を予定。同プロジェクトは、既設の Navoi 第1発電所の隣接地に、ガスコンバインドサイクル型のガスタービン発電所(出力450MW、熱供給量200Gcal/h)を新設するものとなる。さらに、2016年11月にも、同様に三菱商事とMHPSは、Turakurgan 地区で計画するコンバインドサイクル型ガスタービン火力発電所工事もフルターンキー契約で受注したことを発表した。出力は900MWで2020年の完工を予定している。

2. 主要エネルギー指標 (2014年)

COUNTRY: Uzbekistan

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		44 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		1.42 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.81 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		128 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		97.9 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		3.18 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	4 %
	石油	6 %
	天然ガス	6 %
	原子力	0 %
	水力	2 %
	再生可能エネルギー等	0 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-28 %
(9) 石油の輸入依存度		-7 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 天然ガスの輸出先	第1位	カザフスタン (100%)
	第2位	-
	第3位	-

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(11) : Natural Gas Information 2016, IEA